



平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ゲームオン

コード番号 3812 URL <http://www.gameon.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鄭 起泳

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 松本 将司

TEL 03-5447-6320

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	4,522	△13.4	428	△63.6	459	△63.2	120	△83.3
21年12月期第3四半期	5,222	—	1,177	—	1,245	—	720	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第3四半期	1,244.80	1,242.02
21年12月期第3四半期	7,450.39	7,431.91

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%		円 銭	円 銭
22年12月期第3四半期	10,191		8,864		80.4	91,133.06	
21年12月期	10,485		8,359		79.3	86,053.83	

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 8,193百万円 21年12月期 8,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	—	—	2,000.00	2,000.00
22年12月期	—	—	—		
22年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,017	△12.4	256	△81.3	329	△77.7	53	△93.6	548.26

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 22年12月期3Q 99,592株 21年12月期 99,584株
② 期末自己株式数 22年12月期3Q 2,921株 21年12月期 2,921株
③ 期中平均株式数（四半期累計） 22年12月期3Q 96,669株 21年12月期3Q 96,656株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、期末配当は、未定としておりましたが、直近の業績動向を踏まえ0円と決定させていただきます。詳細につきましては本日（平成22年11月10日）発表の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、一部の業種においては企業収益に持ち直しの動きが見られ、個人消費における意識が改善するなど、自立的な回復の動きも見られましたが、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にあり、先行きに対する不透明感が払拭できない状況が続いております。

当社グループが事業を展開しておりますオンラインゲーム市場においては、前連結会計年度に引き続き提供タイトルが増加しており、ユーザーの獲得競争が続いております。加えて昨今では、PC及び携帯電話をプラットフォームとしたソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）上でプレイできる「ソーシャルゲーム」や、ソフトウェアをインストールすることなくWebブラウザのみで楽しめる「ブラウザゲーム」が登場し、当該サービス提供企業に注目が集まっております。このように多彩なプラットフォームにおいてオンラインゲームが提供されることにより、オンラインを通じてゲームを楽しむ人口は増えておりますが、これまで以上にユーザーの選択肢は広がっているとも言え、事業会社間の競争は更に激しさを増しております。

こうした状況の下、当社は、当第3四半期連結累計期間においては「レッドストーン」「Soul of the Ultimate Nation」「ミュー～奇蹟の大地～」「天上碑」「シルクロードオンライン」「RF ONLINE Z」「眠らない大陸クロノス」「PRIUS ONLINE」のMMORPG（注1）8タイトル、FPS（注2）「Alliance of Valiant Arms」、TPS（注3）「GUNZWEI」、オンラインスポーツゲーム「EA SPORTS™ FIFA Online 2」の、計11タイトルにおける正式有料サービスを提供してまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、「Soul of the Ultimate Nation」が前連結会計年度に引き続き好調を維持し、「Alliance of Valiant Arms」においても、継続して実施しているアップデートや、オフラインイベントがお客様にご好評をいただいた結果、引き続き当初の見込みを大幅に超えて売上を伸ばしました。しかしながら、競争の激化や市場環境の変化等により、一部のタイトルにおいて、下半期以降計画を下回る傾向が継続しており、全体としては前年の業績を下回る結果となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は4,522百万円（前年同期比13.4%減）、営業利益は428百万円（前年同期比63.6%減）、経常利益は459百万円（前年同期比63.2%減）、四半期純利益は120百万円（前年同期比83.3%減）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社は海外子会社GameOn Studio Co.,Ltd.を設立いたしました。近年のオンラインゲーム市場においては、オンラインゲーム先進国である韓国を含め、タイトル獲得のためのパブリッシャー間の競争が激化しており、日本に輸入するタイトルが枯渇しております。こうした状況を踏まえ、当社ではオンラインゲーム自社開発機能の獲得とオンラインゲーム運営事業の強化を目的として、当該子会社を設立することといたしました。

（注1）「MMORPG」とは、「Massively Multi Player Online Role Playing Game」（多人数同時参加型オンラインロールプレイングゲーム）の略称です。

（注2）「FPS」とは、「First Person Shooting Game」（一人称視点シューティングゲーム）の略称です。

（注3）「TPS」とは、「Third Person Shooting Game」（三人称視点シューティングゲーム）の略称です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態

前連結会計年度末から当第3四半期連結会計期間末までの財政状態の主な変動としましては、流動資産が8,724百万円から8,046百万円へ減少したほか、固定資産が1,760百万円から2,145百万円へ増加したこと、流動負債が1,722百万円から975百万円へ減少したことが挙げられます。増減の主な要因といたしましては、流動資産につきましては、新規タイトルの獲得による支払い、MMORPG「眠らない大陸クロノス」の営業権譲受の他、法人税等の支払及び配当金の支払等に伴う現金及び預金の減少によるもの、固定資産につきましては、Geon コンテンツファンド1号による投資有価証券の取得や、新規タイトルの獲得に伴う無形固定資産の増加によるもの、流動負債につきましては、前連結会計年度における法人税の確定納付に伴う未払法人税等の減少によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて747百万円減少し4,941百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりです。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において、営業活動により減少した資金は8百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益176百万円に加え、減損損失252百万円を初めとした資産の減少額を加算計上したものの、法人税等の支払により947百万円の資金が減少したことによるものです。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において、投資活動により支出した資金は960百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1,351百万円及び定期預金の預入による支出1,596百万円のほか、新規タイトルの獲得等に係わる無形固定資産の取得に係る支出222百万円、同じく長期前払費用の取得による支出220百万円、投資有価証券の取得による支出232百万円、事務所増床に伴う敷金及び保証金の差入による支出114百万円等によるものです。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において、財務活動により増加した資金は372百万円となりました。これは主に、Geonコンテンツファンド1号の組成に伴う少数株主からの払込みによる収入658百万円のほか、配当金の支払による支出192百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年7月14日に公表いたしました通期業績予想を修正しております。修正の内容については、平成22年11月10日公表の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

当第3四半期連結会計期間において、オンラインゲーム自社開発機能の獲得とオンラインゲーム運営事業の強化を目的として、GameOn Studio Co.,Ltd. を設立し、関係会社（連結子会社）といたしました。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,538,252	7,040,214
売掛金	922,832	1,074,480
商品	0	6,781
貯蔵品	956	1,014
その他	635,713	656,190
貸倒引当金	△51,209	△53,780
流動資産合計	8,046,546	8,724,901
固定資産		
有形固定資産	221,541	168,080
無形固定資産	1,164,439	987,158
投資その他の資産	759,289	605,249
固定資産合計	2,145,270	1,760,488
資産合計	10,191,816	10,485,390
負債の部		
流動負債		
買掛金	394,041	390,879
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
未払金	221,320	215,147
未払法人税等	—	631,229
賞与引当金	25,820	111,000
役員賞与引当金	11,243	15,800
その他	222,857	258,346
流動負債合計	975,279	1,722,399
固定負債		
長期借入金	308,341	391,671
退職給付引当金	490	740
その他	43,652	11,372
固定負債合計	352,483	403,784
負債合計	1,327,763	2,126,184

（単位：千円）

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,625,023	2,624,926
資本剰余金	2,425,023	2,424,925
利益剰余金	3,590,838	3,663,830
自己株式	△399,895	△399,895
株主資本合計	8,240,988	8,313,786
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,321	△750
為替換算調整勘定	△44,727	5,185
評価・換算差額等合計	△47,048	4,435
新株予約権	60,596	40,984
少数株主持分	609,517	—
純資産合計	8,864,053	8,359,206
負債純資産合計	10,191,816	10,485,390

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	5,222,325	4,522,559
売上原価	1,456,195	1,535,615
売上総利益	3,766,130	2,986,944
販売費及び一般管理費	2,588,291	2,558,388
営業利益	1,177,838	428,555
営業外収益		
受取利息	59,501	79,835
その他	14,661	3,559
営業外収益合計	74,163	83,395
営業外費用		
支払利息	245	4,695
為替差損	—	45,688
投資事業組合運用損	3,476	—
創立費	2,114	—
その他	239	2,513
営業外費用合計	6,076	52,898
経常利益	1,245,924	459,052
特別利益		
固定資産売却益	550	—
貸倒引当金戻入益	—	2,573
その他	—	27
特別利益合計	550	2,601
特別損失		
固定資産除却損	214	24,359
たな卸資産除却損	207	—
減損損失	—	252,000
その他	—	8,302
特別損失合計	421	284,662
税金等調整前四半期純利益	1,246,053	176,991
法人税、住民税及び事業税	469,979	67,875
法人税等調整額	55,948	△17,739
法人税等合計	525,928	50,135
少数株主損益調整前四半期純利益	—	126,856
少数株主利益	—	6,522
四半期純利益	720,124	120,333

（第3四半期連結会計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結会計期間 （自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）	当第3四半期連結会計期間 （自平成22年7月1日 至平成22年9月30日）
売上高	1,652,402	1,432,674
売上原価	480,077	488,914
売上総利益	1,172,325	943,759
販売費及び一般管理費	823,931	866,895
営業利益	348,393	76,864
営業外収益		
受取利息	23,571	23,095
その他	4,242	1,114
営業外収益合計	27,813	24,209
営業外費用		
支払利息	105	1,661
為替差損	—	912
投資事業組合運用損	1,240	1,006
創立費	2,114	—
その他	100	226
営業外費用合計	3,561	3,807
経常利益	372,645	97,266
特別利益		
貸倒引当金戻入益	422	—
特別利益合計	422	—
税金等調整前四半期純利益	373,067	97,266
法人税、住民税及び事業税	175,253	1,014
法人税等調整額	△30,665	△1,133
法人税等合計	144,587	△119
少数株主損益調整前四半期純利益	—	97,386
少数株主利益	—	1,217
四半期純利益	228,479	96,168

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,246,053	176,991
減価償却費	145,995	240,512
減損損失	—	252,000
のれん償却額	9,787	9,787
長期前払費用償却額	23,419	32,474
その他の償却額	616	665
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,773	△2,573
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△9,256	△4,556
賞与引当金の増減額（△は減少）	△23,443	△85,180
退職給付引当金の増減額（△は減少）	—	△207
株式交付費	30	44
固定資産売却損益（△は益）	△550	—
固定資産除却損	214	24,359
投資事業組合運用損益（△は益）	3,476	2,087
受取利息及び受取配当金	△59,501	△79,835
支払利息	245	4,695
為替差損益（△は益）	△2,200	45,620
売上債権の増減額（△は増加）	225,157	131,638
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,876	6,838
仕入債務の増減額（△は減少）	△57,061	3,161
未払金の増減額（△は減少）	△51,188	△29,615
未払消費税等の増減額（△は減少）	△15,829	△32,251
その他の資産の増減額（△は増加）	△182,682	158,680
その他の負債の増減額（△は減少）	△1,650	△4,125
その他	22,683	12,700
小計	1,278,967	863,912
利息及び配当金の受取額	30,025	80,344
利息の支払額	△207	△5,056
法人税等の支払額	△20,037	△947,590
法人税等の還付額	349,360	76
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,638,108	△8,313

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△672,096	△1,596,491
定期預金の払戻による収入	—	1,351,211
有形固定資産の取得による支出	△10,045	△54,791
有形固定資産の売却による収入	1,904	—
無形固定資産の取得による支出	△216,011	△222,593
無形固定資産の売却による収入	469	—
投資有価証券の取得による支出	—	△232,115
貸付金の回収による収入	37,500	29,166
長期前払費用の取得による支出	△652	△220,115
敷金及び保証金の差入による支出	△4,198	△114,757
敷金及び保証金の回収による収入	1,734	99,825
投資活動によるキャッシュ・フロー	△861,396	△960,662
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△83,330
株式の発行による収入	163	150
リース債務の返済による支出	△3,178	△10,605
配当金の支払額	△192,099	△192,480
少数株主からの払込みによる収入	—	658,679
財務活動によるキャッシュ・フロー	△195,114	372,413
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,582	△150,680
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	570,014	△747,242
現金及び現金同等物の期首残高	5,557,701	5,689,003
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,127,715	4,941,761

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

当社グループは、同一セグメントに属するオンラインゲーム事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。